

確かな学力と豊かな心を育成する小中一貫教育の推進  
『須賀小・中学校 Sプラン』  
～生きる力をはぐくむ小中一貫教育～

地域と共に

# Suka かいっぱい! → 全力 Plan

## 今年度の主な取組

### 【学力の向上】

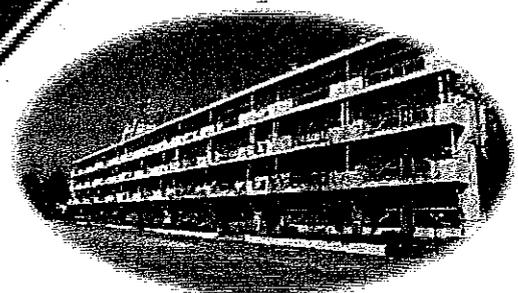
- ・須賀小・中学校「学習ガイド」の活用
- ・校内授業研究会の相互参観
- ・英語・外国語活動合同発表会の実施
- ・教職員合同研修会での協議（合同教科部会）
- ・小中連絡会の実施

他

### 【豊かな心の育成】

- ・校長相互インタビュー型講話
- ・中学生職場体験学習
- ・小中合同避難訓練 ・中学生の合唱を聴く会
- ・教職員合同研修会での協議（情報共有）
- ・めざす児童生徒の学習や生活の姿を掲示

他

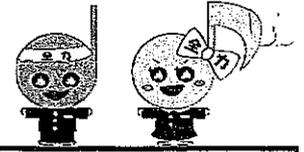


### 【9年間で目指す子供像】

- ・自ら考え主体的に解決する子供
- ・自他を思いやり、よりよい人間関係をつくる子供
- ・何事にも力いっぱい、全力で取り組む子供



# 須賀小・中学校 学習ガイド



内容	項目	小学校低学年 第1・2学年	小学校中学年 第3・4学年	小学校高学年 第5・6学年	中学校 第1・2・3学年
準備	家庭	<ul style="list-style-type: none"> <li>• いえの人といっしょにじかんわりをみて、がくしゅうのよういをする。</li> <li>• しゅくだいやていしゅつづつをきめられた日までにていしゅつする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 自分で時間わりをかくにんし、学習用具を準備する。</li> <li>• 宿題やてい出物を決められた日にてい出する。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>• 前日に「やりとり帳」を確認し、明日の時間割や学習用具を準備する。</li> <li>• 宿題や提出物を整える。</li> </ul>
	授業前	<ul style="list-style-type: none"> <li>• つぎのじかんのじゅんぴをして、休みじかんにする。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>• 次の授業の準備をしてから、休み時間にする。</li> <li>• 移動教室の場合は、その次の時間の準備を整え、移動を開始する。</li> </ul>	
	着席	<ul style="list-style-type: none"> <li>• じゅぎょうのはじまるじかんまでに、ちやくせきする。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>• 始業チャイムの前に、着席して待つ。</li> <li>• 移動教室の場合は、授業場所に移動を完了した状態で待機する。</li> </ul>	
挨拶	授業前後	<ul style="list-style-type: none"> <li>• しせいをただして「おねがいます」「ありがとうございました」などのあいさつをげんきよくする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• しせいを正して「お願いします」「ありがとうございました」などのあいさつをはっきりとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 姿勢を正して「お願いします」「ありがとうございました」等、はっきりと挨拶をする</li> </ul>	
聞き方	人の話を聞く	<ul style="list-style-type: none"> <li>• あしはペッタン、おなかとせなかはグーひとつ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 正しいしせい（せすじをのばす）で聞く。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>• 話を聴くときは、目と耳で聞く。</li> </ul>
話し方	挙手	<ul style="list-style-type: none"> <li>• はなす人のはなしがおわったら、ひじをのばしてしっかり手をあげる。</li> <li>• こえをださずに手をあげる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ひじを伸ばしてしっかりと手をあげる。</li> <li>• 指名されたら、「はい」と返事をして立つ。</li> </ul>		
	発表	<ul style="list-style-type: none"> <li>• クラスのみんなにきこえるこえで、おわりまでしっかりとほびようする。</li> <li>• 「～です」「～ます」をつけて、ほびようする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• クラス全員に聞こえる声で終わりまでしっかりと発表する。</li> <li>• 伝わりやすい内容で「～です」「～ます」まではっきりと発表する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 発表する内容を考え、伝わりやすい内容で「～です」「～ます」まではっきりと発表する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 「～です」「～ます」という語尾まではっきりと話す。</li> <li>• 「Oさんの意見とVという点が同じで、◇だと思いました」「Oさんの意見に付け加えて…」等、級友の意見も参考しながら述べられる。</li> </ul>
書き方	ノート	<ul style="list-style-type: none"> <li>• せすじをのばしてただしくすわり、マスのなかにていねいなもじで、おおきく、つよかく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• しせいを正してていねいな文字で書き、大事なところには赤えんぴつや色ペンでしるしをつける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 正しい姿勢で板書の内容をていねいに記入し、文字の大きさや色分けを工夫して見やすいように書く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 板書に書かれたことや先生の指示事項は必ず記入する。</li> <li>• 自分の疑問点や先生の説明や級友の意見などを書き入れる。</li> </ul>
家庭学習	宿題	<ul style="list-style-type: none"> <li>• わすれずにおこなう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• わすれず、かく実に行く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 自主学習の前に工夫して行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 提出日までに必ず提出する。</li> </ul>
	自主学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>• じかんのめやすとして、1ねんせいは20ぶん、2ねんせいは30ぶん</li> <li>• まなんだことをふくしゅうしてみる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 時間の目安として、10分×学年+10分</li> <li>• 復習を習かんにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 予習、復習を計画的に進める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 宿題は、提出期日を守る。</li> <li>• できるだけ自分で取り組み、分からないところは先生や級友に助言を受けながら、完成させる。</li> </ul>

# 令和7年度 第1回宮代町小・中一貫教育推進委員会資料

宮代町立須賀小学校&須賀中学校

## 1 はじめに

須賀小・中学校では、「生きる力をはぐくむ小中一貫教育」を推進するために、「9年間の目指す子ども像」と「小・中をつなぐ視点4点」を小・中で設定し、指導法の研究や学習規律の共有化、児童生徒の情報交換、交流活動を通して、小・中の連携を図りながら、児童生徒一人一人のよりよい成長を目指し、小中連携した行事など特色ある取組を進めてきた。

小中相互授業参観を実施した上で、夏期休業中に合同研修会での協議をとおして、教員個々の指導力や学校力を一層高めるとともに、小・中で指導法の共有化を図った。

今年度も9年間を見通した学習指導・学習規律、目指す児童・生徒像を設定し、「力いっぱい⇒全力」で何事にも取り組む児童生徒を育成するために、小・中一体となって取り組んで行く。積極的な児童生徒の交流活動を充実させるとともに、児童生徒のきめ細やかな情報交換を通して、中一ギャップの解消、問題行動や不登校児童生徒の減少に努めながら、「確かな学力」と「豊かな心」を育成する小中一貫教育を推進する。

## 2 小中一貫教育推進のねらいと方策

### ◆「9年間の目指す子ども像」

- 自ら考え、主体的に解決する子供
- 自他を思いやり、よりよい人間関係をつくる子供
- 何事にも力いっぱい、全力で取り組む子供

### ◆「つなぐ」をキーワードに、ねらいを「指導をつなぐ、児童生徒の心をつなぐ、教職員の意識をつなぐ」とし、取組の視点を以下の4点とする。

- (1) 学習指導、教科指導の一貫性を図る（基礎学力の定着と向上）
- (2) 生徒指導の一貫性を図る（あいさつ等の基本的な生活習慣の確立）
- (3) 児童生徒の交流活動等を通して、豊かな心、社会性を育成する
- (4) 教職員の合同研修会等、交流を積極的に進め、9か年を通して目指す児童・生徒を育成するという意識改革を継続する。

### ◆令和7年度の重点目標

- (1) 9か年を見通した「力いっぱい！」⇒「全力」意識を、より高める。
- (2) 学習指導・生徒指導の共通理解と指導の一貫性を図る。
- (3) ICT機器を効果的に活用しながら、児童生徒の各交流活動を見直し、効果的な取組を推進する。

## 3 須賀小・中一貫教育推進に関わる実践『Sプラン』

### 「指導をつなぐ」視点 「力いっぱい」から「全力」へ

- (1) 「須賀小・中学校 Sプラン」（令和2年2学期から実施）
  - 「9年間で目指す児童像」の明確化
  - 須賀小・中学校 「学習ガイド」の作成と活用
  - 「あいさつ」「聞き方」「話し方」などの授業の「家庭学習」等などの観点から、9か年を見通した共通項目・共通指導の策定をおこなう。
- (2) 校長交換講話から校長相互インタビュー型講話へ
  - 昨年度まで行っていた交換講話を相互にインタビューする形式に変え、校長としての思いや願いを児童生徒に伝える。
- (3) 英語・外国語合同発表会の実施
- (4) 小中合同防災・避難訓練の実施（小学校においては保護者引渡し訓練も兼ねる）

### 「児童生徒の心をつなぐ」視点

○中学校の合唱を聴く会（中学3年生が全校児童の前で合唱を披露する）

### 「教職員の意識をつなぐ」視点

- (1) 教職員夏季合同研修会（教科指導、生徒指導等についての協議と情報を共有）
- (2) 校内授業研究の相互参観（各学校の支援担当訪問を参観する）
- (3) 小学校6学年への出前授業（中学校教諭 出前講座）

(4) 小中意見交換会 (旧6年担任) ※「指導をつなぐ」「児童生徒の心をつなぐ」視点と共通

#### 4 昨年度の成果と課題

児童生徒の生きる力をはぐくみ、目指す子ども像の実現を目指して、小・中の教職員が同じベクトルで日常の教育活動に取り組むことができた。また、小・中の教職員が、相互授業参観を通して、教科指導や学力向上に係る指導法等を共に学ぶことで、9ヶ年の子供たちの成長を見据えた教育課程を検討し、協議を行うことができた。

しかし、意見交換で出た内容をそれぞれの校種でどのように生かしていくかを、さらに協議し、実践につなげていくことが今年度の課題である。また、学習規律等の指標である『須賀小・中学習ガイド』の見直しも図りながら持続可能な取組の充実を進めていきたい。

#### 5 今年度の主な年間計画

月	連携方法	内 容
4/26	小中避難訓練	・土曜授業日に合同で実施。小学校は保護者引渡し訓練も兼ねる。
5/13	小・中一貫教育推進委員会①	・本年度の取組・計画の確認を行う
5/19	小中連絡会	・旧小6担任が中学校授業参観後、情報交換を行う。
5/26	小・中校長交換講話	・小・中学校校長が小・中学生に校長同士の対話形式で講話を行う。(オンライン)
6/2~13	小中相互授業参観ウィーク	・視点をもって授業参観後、合同研修会で協議を行う
7/3	小・中一貫教育推進委員会②	・取組の進捗状況の確認、夏季合同研修会の内容の検討を行う
7/25	夏季小中合同研修会	・小中相互授業参観ウィークの協議 ・9年間の学習指導と教育課程の検討
10/17	合唱を披露する会	・中学3年生が児童に合唱を披露する
9/9	須賀中支援担当訪問	・小学校教諭等の小学校授業の自由参観
12/11	小・中一貫教育推進委員会③	・合同研修会の反省会及び2学期の取組の確認等を行う
2/2	新入生入学説明会	・教職員、PTA、生徒会からの説明 ・部活動体験
2/5	須賀小支援担当訪問	・中学校教諭等の小学校授業の自由参観
2/26	小・中一貫教育推進委員会④	・今年度の反省及び次年度の取組の検討を行う
3/17	中学校教諭 出前講座	・小学校高学年への出前授業
3/25	小中連絡会	・旧小6担任と中学校教諭が新入生について情報交換を行う。

#### 6 終わりに

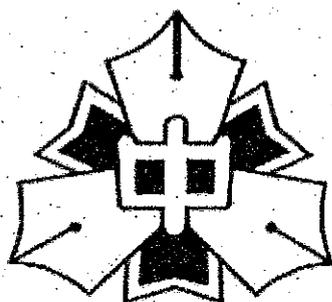
児童生徒の生きる力をはぐくみ、目指す子ども像の実現を目指して、須賀小・中それぞれの学校課題研修主題を共有し、全教職員が小中一貫教育への認識を深め、指導に当たるよう努めている。特に、小・中の教職員による相互授業参観にあたっては、参観の目的、テーマを事前に明確に打ち出し、教科指導や学習規律の実態を把握すると同時に、教育課程の系統性や発達段階に合わせた学習規律の見直しに取り組むことで、9か年の子どもの成長に寄与した共通項目・共通指導の実践に繋げていく。

今年度も、小・中の連携をより深めながら、「全力」「力いっぱい!」を合い言葉に、何事にも前向きに一生懸命に取り組む児童生徒の育成を目指し、新たな取組を模索しながら教育活動の充実に努めたい。

令和7年度

宮代町立百間中学校区小中一貫教育計画

ゆずり葉フライン



百間中学校



笠原小学校



東小学校

＜百間中学校区9年間で目指す児童像＞

- 自ら考え、主体的に学ぶ子
- 自他を思いやる子
- 心身ともたくましい子

つなぐ

「指導」「豊かな心」「子供」「生徒指導」「教員」

令和7年6月12日(木)

## 1 ねらい

- (1) 小中学校9年間の育ち（生活面）の連続性を重視することによりいわゆる「中1ギャップ」の解消を図る。【中1ギャップ解消】
- (2) 小中学校9年間の学び（学習面）の連続性を重視することにより児童生徒の学習意欲の向上を図る。【学びの連続性】【学習の連続性】
- (3) 4年間英語教育強化地域推進事業として取り組んできたことを生かし、小中で連携して英語教育の推進を図る。【英語科】
- (3) 「あいさつ」「話の聞き方」を重視して、小・中で積極的な指導を行うことにより、自己肯定感を高め、「豊かな心」の育成を図る。【豊かな心の育成】
- (4) 小中連携あいさつ運動や英語発表会・陸上練習等の児童・生徒の交流を活発にすることにより、心の育成を図る。【児童・生徒交流】

## 2 重点

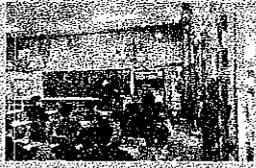
- (1) 小中合同研修会の実施により、小中お互いの職員の交流を活発にするとともに、教科における緩やかな連携を深める。
- (2) 小学校と中学校における学習内容の関連を年間指導計画に明記し、それに基づく授業実践を推進する。
- (3) 小中で連携して英語科の授業実践を進める。
- (4) 小中連携挨拶運動等児童生徒交流の充実を図る。
- (5) 百間中学校区での生活面及び学びについての共通理解と着実な実践を図る。

## 3 活動内容（※ねらいについては1で示したねらいとの関連で記載）

- ・年度当初に、百間中学校小中一貫教育の方向性について確認
- ・各学校の教育プランに百間中学校区小中一貫・ゆずり葉プランを掲載
- ・各学校で9年間の目指す子供像等について、教職員の共通理解を図る。

No.	月 日	実施内容	場所・対象等	ねらい
1	5月7日	第1回百間中学校区小中一貫推進委員会	場所：笠原小（教頭対象） 	小中一貫教育について今年度の取組と見直し

2	4月30日	百間中学校陸上部による 陸上指導 	場所：東小、笠原小 対象：小学校6年生、陸 上部	(4)児童生 徒交流
3	5月16日	百間中学校区小中連絡会 (1年生の授業公開、旧 6年生の担任が見学)	場所：百間中学校 	(1)中1ギ ャップ解消
4	6月 実施11月 18・19日	百間中2年生の職場体験 学習(小学校での体験学 習)	場所：東小、笠原小 対象：百間中2年生 	(2)学び (4)児童生 徒交流
5	6月	小中教員による 相互授業参観	場所：百間中・東小 ・笠原小 対象：教職員 	(2)学び
6	6月中旬・ 7月初旬 実施 笠原小7月 1日・東小 2日	笠原小・東小での小中連 携挨拶運動 	場所：東小、笠原小 対象：百間中生徒会役員 	(4)児童生 徒交流 憧れ ・自尊感情
7	7月後半 実施なし 猛暑のため	百間中学校サマースク ールに東小、笠原小の元6 年生担任がゲストティー チャーとして指導	場所：百間中学校 対象：東小・笠原小の元 6年生担任	(2)学習面 の連続性
8	7月 猛暑のた め、夏季休 業中の登校 なし	小学校のサマースク ールに百間中学校生がスチュ デントティーチャーとし て参加	場所：東小、笠原小 対象：希望する百間中学 校生	(4)児童生 徒交流

10	7月後半 実施 8月2日	百間中学校区3校合同研 修会（各教科領域部会の 実施…小中の系統性や課 題及び解決策についての 話し合い） 	場所：各学校 対象：3校の全職員 	(2)学びの 連続性
11	夏季休業中 8月猛暑の ため、夏季休 業中の登校な し	百間中学校吹奏楽部によ る金管楽器の指導	対象：東小・笠原小 (6年生)	(4)児童生 徒交流
12	随時 実施 6月中旬・ 6月25日 1月28日	百間中、笠原小、東小研 究授業の参観 令和6年度 栗原校長に よる道徳授業指導実施	場所：東小、笠原小 対象：百間中職員 対象：笠原小職員	(3)英語科 道徳等
13	10月中旬 実施 11月12日	島村盛助を顕彰する英語 発表会（百間中学区英語 科発表会） 	場所：各小中学校(オン ライン) 対象：東小、笠原小の児 童、百間中学校の2学年 の生 徒 	(3)英語科
14	11月中旬 実施11月 18・19日	百間中学2年生職場体験 	場所：東小、笠原小 対象：百間中2年生・東 小・笠原小児童 	(4)児童生 徒交流
15	12月～1月 実施なし	3校合同保健委員会	場所：東小学校 対象：3校保健委員会メ ンバー	(1)中1ギ ャップ解消
16	2月3日	入学説明会での授業 中学校の教員が入学説明 会で6年生に授業を実施	場所：東小、笠原小 対象：6年生	(1)中1ギ ャップ解消 (2)学びの 連続性

17	2月13日	三校合同交流会 (特別支援学級) 	場所：百間中 対象：特別支援学級 児童・生徒	(4)児童生徒交流
18	3月中旬 3月25日 予定	百間中学校区小中連絡会 <卒業式後>	場所：東小、笠原小 対象：百間中3年職員と 小学校6年職員	(1)中1ギャップ解消

#### 4 取組の方針

- 「9年間で目指す子供像(ゆずり葉プラン)」を各校の教育プラン(グランドデザイン等)に示し、発達段階に応じた指導の充実を図る。
- これまでの経験を踏まえ、オンライン等の活用の工夫改善。
- 今までの取組を検証し、よりよい方法での小中一貫教育を推進。
- 引き続き、豊かな心の育成を目指し、小中一貫教育取り組む。

# 令和7年度 前原中学校区 小・中学校一貫教育推進計画

## 1 ねらい

- (1) 中学校進学に対する不安感を軽減するとともに、暴力行為や不登校、いじめを解消し、夢や憧れをもって日々努力する子を育てる。
- (2) 教職員が義務教育9年間の教育活動を理解したうえで、全体の教育活動において自分の果たすべき役割を認識し、授業改善の促進と学力の向上を図り、確かな学力を身につけ、主体的に学ぶ子を育てる。
- (3) 自分自身、学校、地域に誇りを持ち、より良い生活を追及する心豊かな子を育てる。

## 2 本年度の重点

- ◎心豊かな児童生徒 ⇒ (1) 学校・地域で気持ち良く挨拶のできる児童生徒  
(2) 人の話を、目を見てしっかり聞ける児童生徒
- ◎確かな学力の育成 ⇒ (3) 家庭学習に進んで取り組む児童生徒
- ◎(1)～(3)を目指し⇒ (4) 研修を通しての教職員の資質向上

## 3 本年度の計画

実施時期	実施場所	参加対象者	内 容	ね ら い
4月下旬 →4/22 9:00	百間小	百間小・前原中 校長・教頭 教務	・令和7年度の計画について	努力する児童生徒、 学力向上、豊かな心 教職員の資質向上
5月上旬	宮代町役場	町内小中学校教頭・ 教務主任	・第1回学力向上等検討委員会	学力向上
5月上旬 →5/9	百間小	前原中陸上部の生徒	・前原中陸上部が町内陸上大会に向けての練習会に参加し、小学生を指導	豊かな心
5月中旬 →5/16	前原中	百間小旧6年担任 前原中1年担任	・前原中学校1年生の授業を参観後、研究協議及び情報交換	努力する児童生徒、 確かな学力、豊かな心
5月下旬 →5/30	前原中	百間小児童・保護者	・前原中体育祭の案内	努力する児童生徒、 豊かな心
6月上・中旬 →6/2～20	百間小 前原中	百間小教職員 前原中教職員	・小・中相互授業参観	教職員の資質向上 学力向上、豊かな心
6月上旬 →6/4 予定	百間小	前原中生徒会他	・挨拶運動	豊かな心
7月 →7/	前原中	百間小特支学級 前原中特支学級	・特別支援学級の交流会	努力する児童生徒、 豊かな心
夏季休業中 →7/28～8/1	百間小	百間小教職員 前原中教職員	・小・中合同研修会（教科・領域、子供の情報交換等）	教職員の資質向上 学力向上、豊かな心
夏季休業中 →8/	前原中	百間小教職員・PTA 前原中教職員・PTA	・第1回地域学校保健委員会 小中合同で開催	豊かな心 教職員の資質向上
夏季休業中 →8/	宮代町	前原中英語科教員	・英語活動研修会への参加	確かな学力、 教職員の資質向上
夏季休業中 →8月下旬	宮代町役場	町内小中学校教務主任・学年主任等	・第2回学力向上等検討委員会 埼玉県学力学習状況調査の分析	学力向上
9月中旬 →9/	百間小 前原中	百間小5、6年、 前原中2年	・英語・外国語活動発表会 →オンライン	中1ギャップの解消 確かな学力、豊かな心

10月下旬 →10/4	百間小	百間小生徒・保護者	百間小の運動会へ前原中学生・保護者の参観	豊かな心 中1ギャップの解消
10月中旬 →10/14	各小中学校	百間小学校長・前原中学校長	・校長交換講話	努力する児童生徒、 確かな学力、豊かな心
10月下旬 10/25(百小) 10/24(前中)	百間小 前原中	百間小児童・保護者 前原中生徒・保護者	・教育週間でのそれぞれの学校の授業公開と百間小音楽祭、前原中音楽祭への参観	努力する児童生徒、 豊かな心
11月 →11/	前原中	百間小特支学級 前原中特支学級	・特別支援学級の交流会	努力する児童生徒、 豊かな心
11月 →11/8 予定	前原中	前原中生徒・保護者 百間小児童・保護者	・前原中学校のPTAバザーの児童・生徒・保護者への案内・参加	豊かな心
11月下旬 →11/26・27	百間小	前原中2年	・中学生職場体験学習 11/26 百間小：校内持久走記録大会	豊かな心
12月上旬	宮代町役場	町内小中学校教務主任・学年主任・教科主任(国語・算数・英語)等	・第3回学力向上等検討委員会 令和7年度学力調査及び学力向上の取組について	学力向上
2月上旬 →2/2	前原中	百間小6年児童・保護者	・新入生入学説明会	努力する児童生徒
2月中旬 →2/	百間小	百間小特支担当 前中特支担当・教頭	・特別支援学級の授業参観と情報交換	努力する児童生徒 中1ギャップの解消
2月中旬～ →2/20・3/17	百間小	百小6年、前中3年担当、教頭・養教	・小学校6年生の授業参観 ・小学校6年生へ出前授業	努力する児童生徒 中1ギャップの解消
2月下旬 →2/20	百間小	百間小・前原中 校長・教頭 教務	・令和7年度のまとめと令和8年度の取組について	努力する児童生徒、 学力向上、豊かな心 教職員の資質向上
3月上旬 →3/	前原中	百間小特支学級 前原中特支学級	・特別支援学級の交流会	努力する児童生徒、 豊かな心
3月下旬 →3/25 14:00	百間小	百小6年、前中3年担当、教頭・養教	・小学校6年生の情報交換	努力する児童生徒

#### 4 その他

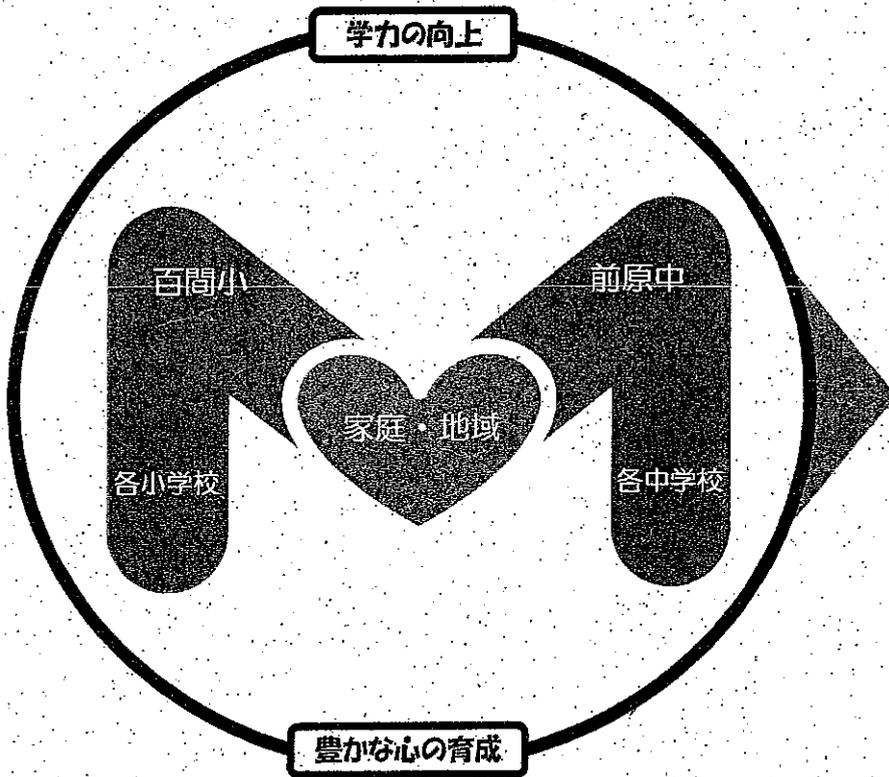
・「小・中9年間で育てたい姿」を教職員で再度十分話し合い、取組を吟味する。

**確かな学力と豊かな心を育成する小中一貫教育の推進**  
**「Mプラン(令和7年度)」**  
 ～生きる力を育成する確かな連携～



# プラン

小・中学校で一貫してめざす児童生徒の学習や生活の姿



学校種	めざす授業での姿		めざす生活での姿	
	自主	課題	自主	課題
前原中	自分の考えを自分の言葉で発表します	友達の考えを尊重しともに学び合います	挨拶は目と声で心を伝えます	感謝の気持ちをもち行動します
百間小	分からないことを分からないままにしません	学習の場を大切にします	自分の役割を率先進んで行動します	仲間を大切にし、いじめは絶対にしません
小・中・高	全力挑戦	心・眼・口	全力挑戦	心・眼・口
	自分の言葉で発表します	友達の考えをよく聞き学び合います	笑顔で挨拶します	「ありがとう」の気持ちをもち行動します
	分からないことは人に頼りたり調べたりします	勉強の場は使いやすいよう整理整頓します	自分の役割を率先行動します	友達を大切にし、いじめはしません
	進んで意見や考えを発表します	友達の考えを大切にします	相手より先に挨拶します	常に「ありがとう」の気持ちをもちます
前原中	分からないことは調べます	勉強の場は整理整頓します	自分の役割を大切にします	友達を思いやうって行動します
百間小	意見を発表します	友達の意見をよく聞きます	元気に大きな声で挨拶します	「ありがとう」と言えます
各小学校	分からない人に関わります	勉強の場はきれいにします	与えられた役割をします	友達と仲良くします

## 主な取組

### 学力の向上

- ・校内授業研究会の相互授業参観
- ・出前授業の実施
- ・英語・外国語活動合同発表会の実施
- ・教職員合同研修会での協議（合同教科・領域部会）
- ・小中連絡会の実施 他

### 豊かな心の育成

- ・キャリアパスポートの取組
- ・挨拶運動の合同実施
- ・校長交換講話
- ・児童生徒の交流
- ・めざす児童生徒の学習や生活の姿を掲示
- ・教職員合同研修会での協議（児童・生徒の情報共有）
- ・陸上合同練習
- ・中学校合唱祭の見学
- ・Mプランの掲示
- ・中学生職場体験学習 他